資料２

令和8年度の主な取組みについて

※金額は県予算(案)

感染症の発生の予防・まん延防止のための施策

1.感染症対策連携協議会の開催　48万円

年2回開催予定（10月頃web、3月頃書面）

2.感染症対策医療人材受入事業

246万円

富山大学から感染症専門医を受け入れ、感染症対策・医療提供体制を連携して強化

3.感染対策支援専門家派遣事業

100万円

社会福祉施設、医療機関等を対象に医師や看護師などの感染症対策にかかる専門家を派遣し、研修会を実施

4.市町村新型ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ等対策行動計画改定支援

令和8年7月までの市町村行動計画改定に向けた改定支援の実施

5.新型ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ等対策訓練　139万円

富山大学附属病院、富山市保健所、中部厚生センター等と連携し富山医療圏における訓練を実施

6. 医療計画の中間評価・見直し

第8次医療計画の新興感染症発生・まん延時における医療体制について、中間評価・中間見直しを行う

感染症に係る医療を提供する体制等の確保

1.医療措置協定等の締結

医療機関、薬局、訪問看護事業所との医療措置協定、民間検査機関、民間宿泊業者との協定の締結を進める

2.新興感染症対応力強化事業

1億4,720万円

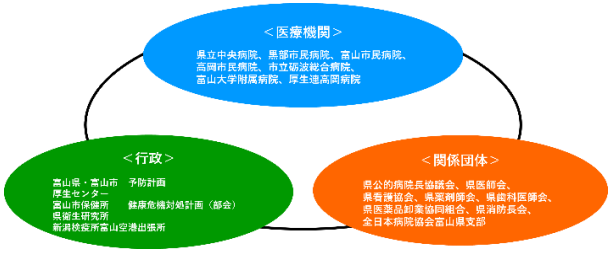
協定締結医療機関に対し、今後の新興感染症への対応に必要な施設や設備の整備に要する経費を支援

3.個人防護具の備蓄

1,090万円

国の示した確保水準に基づき、計画的に個人防護具の備蓄を行う

有事に医療機関等に緊急配布する



感染症の予防に関する人材の養成及び資質の向上

1.地域医療再生修学資金貸与事業

（医務課）3,486万円

富山県の公的病院等の医師を目指す医学生に修学資金を貸与

（後期コースの特定診療科の一つは感染症内科）

2.看護職員育成研修支援事業

（医務課）790万円

専門性の高い看護師を確保するため、認定看護師教育課程や特定行為研修へ看護師を派遣する病院に受講料を補助

3.院内感染地域支援ﾈｯﾄﾜｰｸ事業

（医務課）209万円

医療機関において感染対策専門員の養成や院内感染対策に精通する外部専門家による助言・実施指導を行うほか、院内感染に係る相談窓口を設置し、発生時に対応にあたる

4.IHEAT人材確保育成事業

154万円

富山県看護協会にIHEAT要員の募集や研修実施、有事の際のIHEAT要員の派遣調整を委託（県・富山市・看護協会の3者による委託契約）